

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6 - 1		
観光情報の発信		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	観光マップの増刷やホームページなどによる観光情報の発信、及び地域ブランドの創出・育成への支援を行う。9月9日に設立された「新宿シティプロモーション推進協議会」の運営を行う。						
事業区分	1主催事業	対象者					
	2補助事業	会場					
関係団体	新宿区内のホテル等宿泊施設、東京メトロ丸の内線各駅、四谷ひろば、新宿区観光協会、新都心新宿PR委員会 他	部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法 ホームページ パンフレット	備考	定員(延べ)	人 団体			
	方法	期間	応募者数	人 団体			
申込み			参加者数	人 団体			
			延べ	人			
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		6号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	-	-	18,212,000	15,641,506	2,570,494	85.9%
(2)	人件費(円)	-	-	11,316,000	10,577,243	738,757	93.5%
(3)	総事業費 (1)+(2)	-	-	29,528,000	26,218,749	3,309,251	88.8%
(4)	事業収益(円)	-	-	950,000	1,575,000	625,000	165.8%
(5)	財源充当額 (3)-(4)	-	-	28,578,000	24,643,749	3,934,251	86.2%
(6)	マップ配布数 + HPアクセス数	-	-	57,000	213,899	156,899	375.3%
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	-	-	501	115	386	23.0%
【目的】 新宿の持つ歴史・文化・産業・人材など、多くの地域資源を活かした多様な魅力を区の内外に発信することで、観光による地域の活性化を図る。							
【目標・成果指標】 1 観光マップ利用数(配布数)年間45,000枚 2 観光関係HPアクセス数 年間12,000件							
【課題】 1 観光マップ改訂のための新たな観光情報の収集 2 効果的、効率的な情報発信手段の構築							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 1 観光マップ配布数 達成率:362.4%(163,070部/45,000部) 前年度比:70.0%(163,070部/233,012部) 2 HPアクセス数 達成率:423.6%(50,829件/12,000件) 前年度比:-%(- / -) < 内訳・内容 > 本事業は、平成22年度より新宿区地域文化部文化観光国際課より補助事業として移管された。 1 現行の5地区別観光マップの増刷及び配布 (1)現行の5地区別観光マップを計163,070部配布した(区からの引継ぎ分93,370部、財団増刷分195,000部)。 2 全区版の観光イラストマップ(冊子型)の新規作成 (1)各観光案内拠点や各地域(町会・地区協等)に対するヒアリングや取材を行い、幅広く地域の声を反映した全区版の観光イラストマップ(冊子型)を新規に120,000部作成した。 (2)地元企業からの広告協賛金(韓国広場・中村屋・丸正チェーン商事他17社)を得た。 (3)現行の5地区別観光マップも含め、観光マップのPDFデータを、観光課HPからダウンロードできる環境を整えた。 3 「新宿シティプロモーション推進協議会」の運営 (1)9月9日に「新宿シティプロモーション推進協議会」が設立された。 (2)協議会設立PR企画として、「第9回新宿シティハーフマラソン」及び「東京大マラソン祭り2011」と連携し、「新宿名店・マラソン応援団」と称し、名店紹介マップ作成(3万部、広告協賛11社)やイベント会場ブースへ出展した。							
【今後の課題】 1 広告協賛収入の確保による、観光イラストマップ発行経費の軽減。 2 地域活動団体との連携を深め、情報発信内容を充実。 3 情報発信の新たな効果測定方法の検討(ホームページアクセス数・クーポンなど)。 4 全区版観光マップの外国語(英・韓・中)対応。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	50,000		427,000	477,000	376,230	100,770	78.9%
通信運搬費	45,000	50,000		95,000	33,791	61,209	35.6%
消耗品費	90,000	1,525,000	311,000	1,926,000	1,091,555	834,445	56.7%
印刷製本費	12,417,000	1,575,000	3,196,000	10,796,000	10,663,200	132,800	98.8%
使用料及び賃借料	550,000			550,000	525,000	25,000	95.5%
諸謝金	230,000			230,000	0	230,000	0.0%
委託費	630,000	1,050,000	2,458,000	4,138,000	2,951,730	1,186,270	71.3%
人件費	11,316,000			11,316,000	10,577,243	738,757	93.5%
事業費合計(円)	25,328,000	4,200,000	0	29,528,000	26,218,749	3,309,251	88.8%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
6号事業収益(補助)	950,000			950,000	1,575,000	625,000	165.8%
合計(円)	950,000			950,000	1,575,000	625,000	165.8%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>新規マップ作成にあたり、全地域へのヒアリング調査を行い、地域の意向を可能な限り反映させた紙面づくりを行った。また、地元企業20社からの広告協賛金を得た。</p> <p>今年度より観光課HPを開設。イベント情報等の情報発信を開始した。</p> <p>新宿シティプロモーション推進協議会を予定通り9月に設立し、構成団体及び事務局として運営にあたった。協議会設立PR企画を11社の広告協賛金を得て実施した。</p>
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-3		
新宿ぶらり探訪(総括)		開催日時	各事業実績参照				
		参加料設定	400円(その他飲食代等実費)				
内容	(1)歴史文化探訪 (2)新宿ぶらり散歩塾						
事業区分	1主催事業	対象者	一般				
	1自主事業(歴史文化探訪) 2補助事業(新宿ぶらり散歩塾)	会場	新宿各地域・区外				
関係団体	落合蛸を育てる会・(財)アダチ伝統木版画技術保存財団・新宿染ものがたり博物館・早稲田大学周辺商店街連合会 他	部屋名					
		指導員・講師等	新宿歴史博物館史跡ガイドボランティア(歴史文化探訪) レガスガイドボランティア(新宿ぶらり散歩塾)				
周知	方法	備考			定員(延べ)		
	広報紙(Oh!レガス) ホームページ/チラシ	メンバーズ倶楽部通信				1,000人	
申込み	方法	期間			応募者数	874人	
	往復はがき ホームページ・Eメール チラシ・電話・FAX	4月5日～平成23年3月16日			参加者数 延べ	642人	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			6号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	821,000	107,238	927,000	195,388	731,612	21.1%
(2)	人件費(円)			679,000	634,634	44,366	93.5%
(3)	総事業費(1)+(2)	821,000	107,238	1,606,000	830,022	775,978	51.7%
(4)	事業収益(円)	270,000	169,000	432,000	256,800	175,200	59.4%
(5)	財源充当額(3)-(4)	551,000	61,762	1,174,000	573,222	600,778	48.8%
(6)	延べ参加者数	520	457	1,000	642	358	64.2%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	1,060	135	1,174	893	281	76.1%
【目的】							
1 新宿の持つ歴史や文化財に加えて、自然や地勢、地域の特性など有形・無形の地域の文化・観光資源を再発見し、新たな新宿の魅力を区民等に知ってもらおうとともに、区内外へ向けて積極的に情報発信していく。							
2 新宿の持つ魅力を知ってもらうことで、新宿のまち・自分の住む地域への愛着を深め、外来者や外国人に向けても積極的に情報発信する。							
【目標・成果指標】							
1 区内の歴史・文化・産業・観光資源を最大限に活用し、新宿区の魅力を区内外へ情報発信する。							
2 歴史文化探訪……各回80人、延べ960人。 新宿ぶらり散歩塾……各回30人、延べ120人。							
3 ボランティアのレベルアップを図り、コースの選定から運営までボランティアによる自主的活動・運営を目指す。							
【課題】							
1 新宿区および企業・団体等と連携し、情報発信の内容と方法をより効果的なものにする。							
2 レガスガイドボランティアについては、産業・観光も含め総合的な育成、人材の確保が急務となっている。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 >							
参加者数 達成率:64.2%(642人/1,000人) 前年度比:140.5%(642人/457人) 歴史文化探訪3月12日実施分(定員80人)中止							
< 内訳・内容 >							
1 歴史文化探訪:「江戸名所図会を歩く一角筈、柏木」ほか年間11回開催(1回中止) 880人定員、722人応募、530人参加。							
2 新宿ぶらり散歩塾:「Shinjuku Art Walk」ほか年間4回開催 120人定員、152人応募、112人参加。							
【今後の課題】							
(1)新宿区および企業・団体等と連携し、情報発信の内容と方法をより効果的なものにする。							
(2)レガスガイドボランティアについては、産業・観光も含め総合的な育成、人材の確保が急務となっている。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	10,000		2,000	12,000	7,441	4,559	62.0%
消耗品費	330,000		2,000	328,000	175,497	152,503	53.5%
使用料及び賃借料	35,000		2,000	33,000	10,800	22,200	32.7%
保険料			2,000	2,000	1,650	350	82.5%
委託費	552,000			552,000	0	552,000	0.0%
人件費	679,000			679,000	634,634	44,366	93.5%
事業費合計(円)	1,606,000		0	1,606,000	830,022	775,978	51.7%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
6号事業収益(自主)	384,000			384,000	212,000	172,000	55.2%
6号事業収益(補助)	48,000			48,000	44,800	3,200	93.3%
合計(円)	432,000			432,000	256,800	175,200	59.4%

事業総合評価

アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
64.2%	77.6%	4.3

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>1 歴史文化探訪 満足度は比較的高いが、参加率は60.2%にとどまった。参加者は季節、天候に影響されるものと考えられる。</p> <p>2 新宿ぶらり散歩 今後の課題として、参加者の過半数以上が区民であるため、区内のみならず区外からの参加者数を増やすための周知方法を開拓する。また事業内容に大人の社会科見学や体験の場を盛り込み、他講座との差別化を図っていく。</p>
---------------	---	--

1.歴史・文化探訪 内訳

内容	日時	定員	応募者	参加者	ボランティア数	備考
古地図でめぐる寺町四ッ谷	4月29日(木・祭)	80	78	71	29	
中野寺町をあるく	5月29日(土)	80	79	62	29	
江戸切絵図で歩くー市ヶ谷ー	6月19日(土)	80	75	55	25	
江戸切絵図で歩くー牛込ー	7月3日(土)	80	70	52	27	
近代建築物を訪ねて	9月26日(日)	80	73	48	21	
幕末を知ろうー世田谷の史跡ー	10月9日(土)	80	73	56	24	
江戸名所図会を歩くー高田馬場ー	10月30日(土)	80	63	28	18	
郊外の地ー落合を訪ねてー	11月13日(土)	80	50	41	18	
昭和の新宿を訪ねて	11月27日(土)	80	48	37	13	
江戸名所図会を歩くー大久保ー	12月4日(土)	80	60	51	19	
江戸名所図会を歩くー角筈、柏木ー	3月12日(土)	(80)	(108)			3月11日(金)地震に伴う博物館休館により事業中止
桜の神田川と大名庭園	3月26日(土)	80	53	29	14	
合計(は中止のため除く)		880	722	530	237	

2.新宿ぶらり散歩塾 内訳

内容	日時	定員	応募者	参加者	ボランティア数	備考
初夏の落合散歩	6月13日(日)	30	57	46	8	
都の西北・早稲田の博物館めぐり	10月1日(金)	30	30	27	6	
SHINJUKU ART WALK	2月26日(土)	30	17	9	8	
春の外堀 さくらウォーク	3月25日(金)	30	48	30	4	
合計		120	152	112	26	

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-3-(1)		
新宿ぶらり探訪 (1)歴史・文化探訪		開催日時	4月29日～平成3月26日の期間中11回。 最終回の平成3月26日開催分は中止。 いずれも9時～12時30分				
		参加料設定	400円				
内容	1 新宿に対する郷土愛を育むため、新宿に関する史跡や文化財を紹介し訪ねる。 2 歴史や文化に限らず観光資源や商店街等にも幅を広げ、「新宿力」を発信していく。 3 記念館魅力づくり事業の歴史散歩を統合し、落合地域の文学者・画家など芸術家も含めた探訪を行う。 4 「ぶらり散歩塾」と連携し、歴史・文化・観光など総合的な探訪にしていく。						
事業区分	1主催事業 1自主事業	対象者	一般				
関係団体		会場					
		部屋名 指導員・講師等	新宿歴史博物館史跡ガイドボランティア				
周知	方法 広報紙(Oh!レガス) ホームページ/チラシ	備考 メンバーズ倶楽部通信	定員(延べ)	各回80人×11回延べ880人 団体			
			応募者数	722人 団体			
申込み	方法 往復はがき HP・Eメール チラシ・電話・FAX	期間 4月5日～平成23年3月16日	参加者数	530人 史跡ガイド:237人			
			延べ	767人			
歳出科目	会計 公益目的事業会計	大科目 事業費支出	中科目 6号事業費支出				
単位費用		前年度決算値	今年度決算値				
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	103,000	78,340	127,000	21,770	105,230	17.1%
(2)	人件費(円)	-	-	453,000	423,089	29,911	93.4%
(3)	総事業費(1)+(2)	103,000	78,340	580,000	444,859	135,141	76.7%
(4)	事業収益(円)	270,000	169,000	384,000	212,000	172,000	55.2%
(5)	財源充当額(3)-(4)	167,000	90,660	196,000	232,859	36,859	97.7%
(6)	延べ参加者数	400	287	880	530	350	60.2%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	418	316	223	439	217	162.3%
【目的】1 新宿の持つ歴史や文化財に加えて、自然や地勢、地域の特性など有形・無形の地域の文化・観光資源を再発見し、新たな新宿の魅力を区民等にも知ってもらうとともに、区内外へ向けて積極的に情報発信していく。2 新宿の持つ魅力を知ってもらうことで、新宿のまち・自分の住む地域への愛着を深め、来外者や外国人に向けても積極的に情報発信する。							
【目標・成果指標】1 区内の歴史・文化・観光資源を最大限に活用し、地域の活性化や地域コミュニティの醸成に貢献する。2 各回80人、延べ960人の参加者を目標とする。3 ボランティアのレベルアップを図り、コースの選定から運営までボランティアによる自主的活動・運営を目指す。							
【課題】1 ボランティアが自主的活動に至るまでのレベルアップのための研修会や自主的勉強会等の支援体制づくりを検討する必要がある。2 史跡めぐり地図を内容や仕様を改善し、改訂版を作成する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 60.2%(530人 /880人) 前年度比: 184.7%(530人/287人) 平成23年3月12日実施分(定員80人)は中止 < 内訳・内容 > 1 実施状況 (1)全11回のうち9回は新宿区内、2回は他の区の史跡を見学した。区内と区外の参加率の差異は見られない。 (2)街歩きには適さない8月、1月、2月を除く9か月間で11回実施した。 (3)平成23年3月12日実施分は東日本大震災に伴う臨時休館のため中止した。 (4)区内では「古地図」、「江戸切絵図」、「江戸名所図会」を利用したコースをシリーズで設定した。これらは多くの方に知られているため、応募者、参加者ともに多かった。 (5)各回A、B、C、Dの4班で行った。参加者が少ないときは2～3班構成で行った。 2 史跡ガイドボランティアの活動 (1)企画コースはボランティアの代表が考えた。区内コースの時は実踏、区外コースの時は座学、実踏を行った。 (2)本番当日は各班ごとに解説を行っていた。今年度から登録した新規ボランティアも解説、誘導を積極的に行っていた。各々が事前学習し、各自の解説により参加者の満足度を高めていた。							
【今後の課題】 1 史跡ガイドボランティアの自主的な企画、参画の促進。 2 他施設、事業も利用してPR活動の充実を図る。 3 他の街歩きツアーとは異なる博物館独自の視点を取り入れたコースの設定と事業の企画を行う。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費支出	6,000			6,000	1,600	4,400	26.7%
消耗品費支出	95,000			95,000	9,370	85,630	9.9%
使用料及び賃借料支出	26,000			26,000	10,800	15,200	41.5%
人件費支出	453,000			453,000	423,089	29,911	93.4%
事業費合計(円)	580,000			580,000	444,859	135,141	76.7%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
参加料収入	384,000			384,000	212,000	172,000	55.2%
合計(円)	384,000			384,000	212,000	172,000	55.2%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
60.2%	68.0%	4.3

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	満足度は比較的高いが、参加率は60.2%にとどまった。参加者は季節、天候に影響されるものと考えられる。東日本大震災で1回中止になる。なお、システム導入に伴う参加料前払い制度の活用を図る。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-3-(2)		
新宿ぶらり探訪 (2)新宿ぶらり散歩塾		開催日時	下記参照				
		参加料設定	400円(その他飲食代等実費)				
内容	1 新宿の魅力や特色を知ってもらい経験してもらうため、大人の社会科見学・体験として場と機会の提供を行う。 2 体験や見学を中心とした内容にし、それを情報発信することを趣旨とすることで、歴史文化探訪とは差別化する。						
事業区分	1 主催事業	対象者	区内在住在勤・区外・その他				
	2 補助事業	会場	落合、早稲田、新宿、四ツ谷				
関係団体	落合蛸を育てる会、(財)アダチ伝統木版画技術保存財団、新宿染ものがたり博物館、早稲田大学周辺商店街連合会 他	部屋名					
		指導員・講師等	レガスガイドボランティア				
周知	方法	ポスター・チラシ メールマガジン	定員(延べ)	120人			
	財団広報紙 ホームページ		応募者数	延べ152人			
申込み	方法	期間	参加者数	延べ 112人			
	往復はがき FAX ホームページ・E-Mail	1回目 5/5~5/31 2回目 9/5~9/20 3回目 平成23年2/5~2/18 4回目 平成23年3/5~3/16					
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費支出	6号事業費支出				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	718,000	28,898	800,000	173,618	626,382	21.7%
(2)	人件費(円)	-	1,275,969	226,000	211,545	14,455	93.6%
(3)	総事業費(1)+(2)	718,000	1,304,867	1,026,000	385,163	640,837	37.5%
(4)	事業収益(円)	0	0	48,000	44,800	3,200	93.3%
(5)	財源充当額(3)-(4)	718,000	1,304,867	978,000	340,363	637,637	34.8%
(6)	延べ参加者数	120	170	120	112	8	93.3%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	5,983	7,676	8,150	3,039	5,111	37.3%
【目的】							
1 新宿の持つ歴史や文化財に加えて、自然や地勢、地域の特性など有形・無形の地域の文化・観光資源を再発見し、新たな新宿の魅力を区民等知ってもらうとともに、区内外へ向けて積極的に情報発信していく。 2 新宿の持つ魅力を知ってもらうことで、新宿のまち・自分の住む地域への愛着を深め、外来者や外国人に向けても積極的に情報発信する。							
【目標・成果指標】							
1 新宿の産業・観光の振興に寄与するために、区内の産業・文化・観光資源を最大限に活用し、新宿区の魅力を区内外へ情報発信する。 2 年間4回、各回30名、延べ120名の参加者を目標とする。 3 参加者だけでなく、訪問先にもメリットを提供できるようなシステムづくりと運営を目指す。							
【課題】							
1 新宿区および企業・団体等と連携し、情報発信の内容と方法をより効果的なものにする。 2 レガスガイドボランティアについては、産業・観光も含めた総合的なガイドを目指す。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 >							
延べ参加者数		達成率: 93.3%(112人/120人)		前年度比: 65.9%(112人/170人)			
< 内訳・内容 >							
平成22年度より受託事業から補助事業へ組替えた。							
1 第1回 6月13日(日)「初夏の落合散歩～落合蛸と天才画家の足跡を訪ねて～」(30人定員、57人応募、46人参加)。							
2 第2回 10月1日(金)「都の西北・早稲田の博物館めぐり 早稲田名物お昼のワセメシ体験付」(30人定員、30人応募、27人参加)。							
3 第3回 2月26日(土)「Shinjuku Art Walk」(30人定員、17人応募、9人参加)。							
4 第4回 3月25日(金)「春の外堀 さくらウォーク」(30人定員、48人応募、30人参加)。							
【今後の課題】							
1 幅広く魅力的なテーマやコースを企画し、区内外へ情報発信する。 2 地域人材・企業との協働を積極的に推進し、観光事業の担い手の裾野を広げる。 3 区外からの参加率向上のため、新たな広報手段の開拓を行う。 4 観光情報の発信と連携し、プログラム参加者によるブログ等での情報発信を促進する。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	4,000		2,000	6,000	5,841	159	97.4%
消耗品費	235,000		2,000	233,000	166,127	66,873	71.3%
使用料及び賃借料	9,000		2,000	7,000	0	7,000	0.0%
保険料	0		2,000	2,000	1,650	350	82.5%
委託費	552,000		0	552,000	0	552,000	0.0%
人件費	226,000			226,000	211,545	14,455	93.6%
事業費合計(円)	1,026,000		0	1,026,000	385,163	640,837	37.5%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
6号事業収益(補助)	48,000			48,000	44,800	3,200	93.3%
合計(円)	48,000			48,000	44,800	3,200	93.3%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
93.3%	87.1%	4.3

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	参加者アンケートより「まち歩きを通して新宿の魅力を再発見が出来た」という多くの意見が寄せられた。今後の課題として、参加者の過半数以上が区民であるため、区内のみならず区外からの参加者数を増やす新たな周知方法を開拓する。また、他のまち歩き事業と内容が重複してしまう場面もあったため、大人の社会科見学や体験の場を事業内容に盛り込むことで、他講座との差別化を図っていく。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-4		
新宿発の楽しいイベント		開催日時	1 新宿春のジャズ祭り5月15日(土) 2 沖縄音楽フェスティバル7月31日(土) 3 新宿モード・ファッション12月23日(祝)				
		参加料設定	1 区割2500円・一般3000円 2 区割3,500円・一般4,000円				
内容	1 新宿春の楽しいジャズ祭り 2 沖縄音楽フェスティバル 3 新宿モードファッション						
事業区分	1 主催事業	対象者	区内在住者ほか				
	2 補助事業	会場	新宿文化センター大ホール・新宿西口広場				
関係団体	新宿ジャズ祭り実行委員会・新宿エイサー祭り実行委員会・沖縄観光コンベンションビューロー他	部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)	1 なし 2 1,730名 3 なし		
	広報紙 ホームページ ポスター・チラシ その他	1 4月～5月号 2 4月～7月号 3 8月号・12月号			応募者数	1 275人(購入者数) 2 894人(入場者数) 3 261点(応募点数) 136人(応募者数)	
申込み	方法	期間		延入場者		1 18,872人(入場者数) 2 894人 3 261点(応募点数) 1,000人(来場者数)	
	電話・FAX HP・E-mail その他	1 2月26日～5月15日 2 4月8日～7月31日 3 7月30日～9月17日					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		6号事業費支出			
単位費用	前年度決算値		今年度決算値				
項目	予算現額	決算額	予算現額	決算額	差異	予算比	
(1) 事業費(円)	13,568,000	9,157,639	10,248,000	8,363,504	1,884,496	81.6%	
(2) 人件費(円)			2,849,000	2,692,423	156,577	94.5%	
(3) 総事業費(1)+(2)	13,568,000	9,157,639	13,097,000	11,055,927	2,041,073	84.4%	
(4) 事業収益	5,615,000	3,922,936	5,164,000	3,897,226	1,266,774	75.5%	
(5) 財源充当額(3)-(4)	7,953,000	5,237,403	7,933,000	7,158,701	774,299	90.2%	
(6) 延参加者数	1,384	1,668	1,291	2,305	1,014	178.5%	
(7) 単位費用(円)(5)/(6)	5,746	3,140	6,145	3,106	3,039	50.5%	
【目的】 地元商店街、観光協会、専門学校等、地域と一体となって、魅力あるイベントを開催し、新宿力を活かした賑わいを創出し発信する。							
【目標・成果指標】 1 地元企業等との協力体制の確立するための準備期間 2 ネットワークの確立、協賛企業の増、実行委員会参加者の増							
【課題】 ジャズ祭り・沖縄音楽フェスティバルにおいては、さらに商店街等との連携を密にし、新宿の地域全体の「祭」としての性格を全面に打ち出す。新宿モードファッションについては「新宿」ならではの「ファッションの軸」を生み出すよう創造的な服装文化を発信できるよう、関係機関との連携を深めていく。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 21,027人(内応募作品261点) 前年度比: 124.7%(21,027人/16,859人) 前年度比: 122.4%							
【実施内容】 1 新宿春の楽しいジャズ祭り / 平成22年5月15日(土) 新宿文化センター全館 入場者数18,872人 2 沖縄音楽フェスティバル / 平成22年7月31日(土) 新宿文化センター大ホール 入場者数894人 3 新宿モードファッション / 一次審査: 平成22年9月17日(金) 応募作品 261点(応募者数 / 136人) 二次審査 平成22年12月23日(祝) 新宿西口ひろば 来場者数 延べ1,000人 沖縄音楽フェスティバルは、地元企業等が参画する「新宿エイサーまつり」の実行員として準備段階から参加し、事業のPRを行った。また、新宿モードファッションについては、百貨店関係者や業界新聞等に事前周知を行った。							
【今後の課題】 1 新宿モードファッション 実行委員会組織の拡充。区内、近隣の専門学校との連携の強化 2 新宿春のジャズ祭り・沖縄音楽フェスティバル 地元企業及び商店会等との連携の確立							

支出・収入内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額	執行額	差異	執行率
会議費	81,000			81,000	49,500	31,500	61.1%
旅費交通費	27,000			27,000	0	27,000	0.0%
通信運搬費	70,000			70,000	68,110	1,890	97.3%
消耗品費	462,000		180,000	282,000	193,499	88,501	68.6%
印刷製本費	777,000			777,000	472,500	304,500	60.8%
委託費	8,226,000		50,000	8,176,000	6,764,342	1,411,658	82.7%
使用料及び賃借料	530,000		50,000	580,000	580,000	0	100.0%
諸謝金	75,000			75,000	55,553	19,447	74.1%
雑費	0		180,000	180,000	180,000	0	100.0%
人件費	2,849,000			2,849,000	2,692,423	156,577	94.5%
事業費合計(円)	13,097,000		0	13,097,000	11,055,927	2,041,073	84.4%

収入

収入科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額	執行額	差異	収入率
入場料収入	5,639,000			5,639,000	3,838,500	1,800,500	68.1%
プログラム等販売収入	1,000			1,000	58,726	57,726	5872.6%
合計(円)	5,640,000			5,640,000	3,897,226	1,742,774	69.1%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
69.2%	11.8%	4.6

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>1 全体的には当初目標値を上回る実績を残すことができた。</p> <p>2 沖縄音楽フェスティバルにおいては、実行委員会との連携は強くなったが、売上は目標数に達しなかった。</p> <p>3 新宿モードファッションは新たな審査員を増やすことで、幅広い視点での審査をすることができた。</p>
---------------	---	--

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-4-(1)		
新宿発の楽しいイベント (1)新宿春の楽しいジャズ祭り		開催日時	5月15日(土) 12時~20時30分				
		参加料設定	1 一般3,000円 2 区民割引2,500円				
内容	新宿文化センター全館(ホワイエ等も含め12会場)を使用して、大編成のビッグバンドから小編成のピアノトリオまで、プロ、アマを含め約90団体が出演するジャズの大イベントを開催。						
事業区分	1主催事業	対象者	一般				
	2補助事業	会場	新宿文化センター				
関係団体	新宿ジャズ祭り実行委員会	部屋名	全館				
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	広報紙、ポスター、チラシ ホームページ	広報紙SPICE(2/25・3/25) 広報紙Oh!レガス(4/5・5/5)			応募者数	人	
申込み	方法	期間			延参加者数	18,072人	
		2月26日から5月15日まで			数	113団体(800人)	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			6号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算現額	決算額	予算現額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	1,170,000	422,694	850,000	231,648	618,352	27.3%
(2)	人件費(円)	-	0	606,000	580,198	25,802	95.7%
(3)	総事業費(1)+(2)	1,170,000	422,694	1,456,000	811,846	644,154	-
(4)	事業収益(円)	450,000	626,500	475,000	729,000	254,000	153.5%
(5)	財源充当額(3)-(4)	720,000	203,806	981,000	82,846	898,154	8.4%
(6)	延べ参加者数	-	338	-	275	-	-
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	603	-	301	-	-
【目的】 年に一度定期的にジャズの祭典を開催し、身近な場所で楽しみながら芸術に触れる機会を提供しつつ、新宿の魅力を発信する。また地元商店街等、地域と一体となって、魅力あるイベントを開催し発信する。							
【目標・成果指標】 アマチュア・プロを問わず「初夏には新宿でセッションしたい」と思えるような事業展開を目指し、定期的で開催する。文化センターの中だけのジャズではなく、地元商店などの協力を仰ぎ、地域の祭りとしていく。将来的には地元企業と連携し、事業拡大していく。							
【課題】 商店街等との連携を密にし、新宿の地域全体の「祭」としての性格を全面に打ち出していく必要がある。浅草サンバカーニバルや博多山笠などのように、買い物目的で新宿に来るというのではなく、「祭」に来たついでに消費行動を誘引するという形に展開できれば、理想的であり、観光的な目的にもより合致することになると考えられる。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 収入前年度比: 116.4%(729,000円/626,500円) 参加者前年度比: 121.4%(18,872人/15,550人) < 内訳・内容 > 1 毎年行っている春の新宿ジャズフェスティバルで今年で7回目 2 一般団体(アマチュアとプロ)、新宿区の小学校(1校)と中学校(1校)の吹奏楽部など、約90団体が参加 3 トラッドジャズ、ゴスペル、ブルースのスタンダードナンバー等を演奏 4 財団分チケット収入内訳 / 一般@3,000×91枚=273,000円 区民割引@2,500×184枚=460,000円 計275枚							
【今後の課題】 1 商店街等との連携を密にし、新宿ジャズ祭りの知名度を上げ、事前の周知活動などで、参加者及び観客の動員を図る。 2 全館を使用して開催しているが、人気のある出演者の会場に集客してしまうので、スムーズに入場出来るよう、事前にタイムスケジュール等工夫を行う。 3 全館を使用して開催するため、混み合う会場と、比較的空いてしまう会場と偏ってしまうので満遍なく入るよう、周知の工夫を行う。							

支出・収入内訳

支出

支出科目	当初予算額	流用額	流用額	予算現額	執行額	差異	執行率
会議費	10,000			10,000	0	10,000	0.0%
旅費交通費	5,000			5,000	0	5,000	0.0%
通信運搬費	30,000			30,000	30,000	0	100.0%
消耗品費	42,000			42,000	0	42,000	0.0%
印刷製本費	32,000			32,000	0	32,000	0.0%
委託費	731,000			731,000	201,648	529,352	27.6%
人件費	606,000			606,000	580,198	25,802	95.7%
事業費合計(円)	1,456,000			1,456,000	811,846	644,154	55.8%

収入

収入科目	当初予算額	予算現額	予算現額	予算現額	執行額	差異	収入率
補助事業収益	475,000			475,000	729,000	254,000	153.5%
合計(円)	475,000			475,000	729,000	254,000	153.5%

事業総合評価

アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 入場者数、入場料収入が前年度を上回る実績となった。
---------------	---	-----------------------------

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-4-(2)		
新宿発の楽しいイベント (2)沖縄音楽フェスティバル		開催日時	平成22年7月31日(土)				
		参加料設定	1 一般4,000円 2 区民割引3,500円				
内容	新宿駅周辺の商店街組合が開催する「新宿エイサーまつり」との連携事業として沖縄音楽の演奏会を大ホールで開催する。また、演奏会出演者を「新宿エイサーまつり」のオープニングイベントへ派遣協力する。						
事業区分	1主催事業	対象者	区内在住者ほか				
	2補助事業	会場	新宿文化センター				
関係団体	新宿区、新宿エイサー祭り実行委員会、 沖縄観光コンベンションビューロー	部屋名	大ホール				
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員	1,730人	
	広報紙 ホームページ ポスター・チラシ その他	4月～7月号 ポスター100枚、チラシ40,000枚 過去の来場者へのDM					
申込み	方法	期間			応募者数	894人	
	電話・FAX HP・E-mail その他	平成22年4月8日～7月31日 (115日間)					
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			6号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	9,119,000	5,717,700	6,119,000	5,298,924	820,076	86.6%
(2)	人件費(円)	-	-	622,000	593,838	28,162	95.5%
(3)	総事業費(1)+(2)	9,119,000	5,717,700	6,741,000	5,892,762	848,238	87.4%
(4)	事業収益(円)	5,164,000	3,296,436	5,164,000	3,168,226	1,995,774	61.4%
(5)	財源充当額(3)-(4)	3,955,000	2,421,264	1,577,000	2,724,536	1,147,536	172.8%
(6)	延べ参加者数	1,384	1,191	1,291	894	397	69.2%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	2,858	2,033	1,222	3,048	1,826	249.5%
【目的】 「新宿エイサーまつり」との提供事業として、益々魅力ある事業を展開する。地元商店街、観光協会等、地域と一体になって、魅力あるイベントを開催し、賑わいを創出し発信する。							
【目標・成果指標】 本公演については、「新宿エイサーまつり」を含めた形で開催し、7月下旬は新宿がそのまま沖縄になるくらい盛り上がる事業とする。夏の新宿観光の目玉となるよう、全国的な広告宣伝策を講ずる。							
【課題】 商店街組合等との連携を密にし、新宿の地域全体の「祭」としての性格を全面に打ち出し、「祭」に来たついでに消費活動を誘引するという形に展開できれば理想であり、観光的な目的にも合致することになる。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 69.2% (894人/1,291人) 前年度比: 75.1% (894人/1,191人) < 内訳・内容 > 【実績】 1 出演者: 7団体11名 2 入場者894名 3 祭り控室利用者: 約890名 4 沖縄物産店及びCDの物販: 5社 【内容】 1 新宿駅周辺の商店会振興組合や地元企業等が参画する「新宿エイサーまつり」の実行委員として準備段階から参加し、事業のPRを行った。 2 古謝美佐子などを沖縄に縁があるアーティストが出演し、また、1階ロビーでは沖縄物産展の販売を行うことで、館内は沖縄ムード一色となった。 3 「新宿エイサーまつり」への協力として、本公演の出演者を祭りのオープニングイベントに出演させた。							
【今後の課題】 1 チケット売上枚数を伸ばすための対策。従来の財団広報誌以外の広報・周知手段の拡大。 2 「新宿エイサーまつり」参加者にも本公演の出演の機会を作り、共演の場を提供する。 3 地元企業との連携の拡充。 4 本公演が新宿文化センターの夏の恒例イベントとなるように、定着を図る。 5 来場者が、この日は新宿が沖縄一色になることを実感できるような公演・企画内容の構成を図る。							

支出・収入内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額	執行額	差異	執行率
旅費交通費	2,000			2,000	0	2,000	0.0%
通信運搬費	10,000			10,000	9,805	195	98.1%
消耗品費	20,000			20,000	0	20,000	0.0%
印刷製本費	409,000			409,000	281,925	127,075	68.9%
委託費	5,678,000			5,678,000	5,007,194	670,806	88.2%
人件費	622,000			622,000	593,838	28,162	95.5%
事業費合計(円)	6,741,000			6,741,000	5,892,762	848,238	87.4%

収入

収入科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額	執行額	差異	収入率
入場料収入	5,164,000			5,164,000	3,117,000	2,047,000	60.4%
プログラム等販売収入	0			0	51,226	51,226	-
合計(円)	5,164,000			5,164,000	3,168,226	1,995,774	61.4%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
69.2%	11.8%	4.6

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 本公演出演者を「新宿エイサーまつり」に派遣したり、「新宿エイサーまつり」の出演者の控室として当館を貸出し等、駅前周辺商店街組合と連携が取れた。 2 来場者の反応は大変好評であり、夏の恒例イベントにしていくことで、区民に親しまれるイベントとなる可能性を感じた。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-4-(3)		
新宿発の楽しいイベント (3)新宿モード・ファッション		開催日時	平成22年12月23日(木)14時				
		参加料設定	無料				
内容	一般公募によるコンペティションを行う。また、入賞者による新宿発のモードファッションショーを行い優勝者を決める。一次審査:デザイン画による書類審査 二次審査:ファッションショー形式による審査						
事業区分	3その他	対象者	区民全般 他				
	2補助事業	会場	新宿駅西口広場イベントコーナー				
関係団体	文化服装学院・東京モード学園・青山ファッションカレッジ	部屋名					
		指導員・講師等	審査員4名				
周知	方法	備考			定員(延べ)		
	広報紙・ホームページ チラシ・ポスター	Oh!レガス 8月5日号、12月5日号 区内施設・新宿駅			応募人数	136人	
申込み	方法	期間			応募点数	261人	
	所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ彩色したデザイン画に添付する	平成22年7月20日(火)から平成22年9月17日(金)					
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			6号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	3,279,000	3,017,245	3,279,000	2,832,932	446,068	86.4%
(2)	人件費(円)	-	-	1,621,000	1,518,387	102,613	93.7%
(3)	総事業費(1)+(2)	3,279,000	3,017,245	4,900,000	4,351,319	548,681	88.8%
(4)	事業収益(円)	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0%
(5)	財源充当額(3)-(4)	3,278,000	3,017,245	4,899,000	4,351,319	547,681	88.8%
(6)	延べ参加者数	200	159	300	261	39	87.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	16,390	18,976	16,330	16,672	342	102.1%
【目的】							
1 区内及び近隣の服飾関係の学校の協力を得て、商店街組合、観光協会、企業を取入れた地域ネットワークを創出し、新進デザイナーを地域で輩出するための催しを地域が一体となって支援していく。							
2 若者の最大の関心事であるファッションを通じて、将来に希望が持てる機会をつくる。							
3 新宿力を活かした商店街の賑わいを創出し発信していくことにより、地域の活性化に寄与するシステムを確立していく。							
【目標・成果指標】							
1 地元商店街、スポンサー企業・協賛企業等の取り込みと信頼関係の確立。より魅力的な事業として育成していくために、他の団体等との連携を深めていく。							
2 WEB・メディア等を通じて情報発信を行っていく。							
【課題】							
1 継続的な事業としていくための下地作りと、それぞれの立場における役割分担について、明確にしていく。							
2 参加者・動員数を拡大していくためのPR活動と、スポンサーの確保。							
3 ファッションショーのレベルを保つための協力者の継続的な確保。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 達成率:87.0%(261人/300人) 前年度比:116%(136人/118人)							
< 内訳・内容 >							
1 一次審査/平成22年9月17日(金)新宿文化センター第一会議室 応募点数261点(応募者数136人/服飾専門学校生98%)							
2 二次審査/平成23年12月23日(祝)新宿駅西口広場イベントコーナー 来場者1,000人(延べ)							
3 近隣専門学校の学生によるモデル、メイク等の協力が得られた事で、手作り感のあるイベントとなった。							
4 これまでの審査員に加え、業界新聞関係者、美術専門家が加わり、審査の幅を広げることができた。							
【今後の課題】							
1 参画者の拡充と協賛の確保							
2 新宿の情報発信にふさわしい会場の確保							
3 次年度以降の開催につながるPR							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費	71,000			71,000	49,500	21,500	69.7%
旅費交通費	20,000			20,000		20,000	0.0%
通信運搬費	30,000			30,000	28,305	1,695	94.4%
消耗品費	400,000		180,000	220,000	193,499	26,501	88.0%
印刷製本費	336,000			336,000	190,575	145,425	56.7%
使用料及び賃借料	530,000		50,000	580,000	580,000	0	100.0%
諸謝金	75,000			75,000	55,553	19,447	74.1%
委託費	1,817,000		50,000	1,767,000	1,555,500	211,500	88.0%
雑費	0		180,000	180,000	180,000	0	100.0%
人件費	1,621,000			1,621,000	1,518,387	102,613	93.7%
事業費合計(円)	4,900,000		0	4,900,000	4,351,319	548,681	88.8%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
広告収入	1,000			1,000	0	1,000	0.0%
合計(円)	1,000			1,000	0	1,000	0.0%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	6

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	一次審査の応募数及び集客については、ほぼ満足として良いが、二次審査の会場が新宿西口広場だったため、演出効果が活かせず、バックヤードも狭かった。今後はファッションの発表の場に相応しい新たな会場を確保する。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-5		
友好都市等との交流事業		開催日時	各事業による				
		参加料設定	無料～24,000円				
内容	1 友好都市との人的交流事業 2 友好都市との作品交流事業						
事業区分	1 主催事業	対象者	新宿区民				
	2 補助事業	会場	新宿区内、および各友好都市				
関係団体	ギリシャレフカダ町、ベルリン市ミッテ区、中国北京市東城区、長野県伊那市	部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)	各事業による	
	Oh!レガス ホームページ・チラシ				応募者数	1 人的交流 64人、1団体 2 作品交流	
申込み	方法	期間			参加者数 延べ	1 人的交流 62人、1団体 2 作品交流 5,000人	
	電話 はがき メール	事業により異なる					
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業活動収支の部			事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	9,832,000	2,355,974	9,401,000	3,389,323	6,011,677	36.1%
(2)	人件費(円)		1,567,551	3,696,000	3,634,906	61,094	98.3%
(3)	総事業費 (1)+(2)	9,832,000	3,923,525	13,097,000	7,024,229	6,072,771	53.6%
(4)	事業収益(円)	3,195,000	339,000	555,000	274,200	280,800	49.4%
(5)	財源充当額 (3)-(4)	6,637,000	3,584,525	12,542,000	6,750,029	5,791,971	53.8%
(6)	延べ参加者数	5,082	5,086	5,080	5,062	18	99.6%
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	1,306	705	2,469	1,333	1,135	54.0%
【目的】 新宿区と友好都市提携を結ぶ諸都市については、充分区民に認識されているとは言えない状況である。友好都市との相互交流を促進するため、諸都市の魅力を広く区民にアピールするとともに、諸都市との交流事業への参加者増につなげる。							
【目標・成果指標】 1 事業参加者、特に海外派遣に参加した区民が、積極的に交流事業に協力できる体制をつくる。 2 友好都市児童・生徒作品交流展については、出張展示に協力してもらえる小中学校をつのり、友好都市との交流をより身近に感じられる機会を提供する。							
【課題】 1 友好都市交流を区民レベルでさらに活性化させるため、それに必要な人的な連携を強める。 2 友好都市児童・生徒作品交流展については、従来の新宿駅西口イベントコーナーだけにこだわらず、区民がより身近で参加しやすい交流の場を提供する。 3 友好都市に呼びかけ、事業の質的、数的な充実への協力を打診する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:99.6%(5,062人/5,080人) 前年度比:99.5%(5,062人/5,086人) < 内訳・内容 > 1 ミッテ区との青少年交流 / ミッテ区財政事情悪化により新宿区での青少年受入を中止 2 伊那市との交流 / 参加者62人(新宿区民踊連盟を含む) 3 友好都市等との交流 / 東城区訪問団(高級顧問ほか6人)受入、2010年北京王府井国際ブランド祭へ財団職員1人を派遣 4 伊那市との交流演奏会受入事業 / 青少年プラスフェスタに伊那市立春富中学校吹奏学部を招待 5 友好都市児童・生徒作品交流展 / 来場者5,000人、出展数296点							
【今後の課題】 1 ミッテ区派遣者OB会の立ち上げと交流成果発表イベントの企画 2 伊那市におけるホームステイ等密接な市民交流のスキームづくりの実現 3 展示機会の増加として学校巡回、財団管理施設、区役所本庁舎1階ロビー等の検討							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費支出	1,065,000			1,065,000	314,660	750,340	29.5%
旅費交通費支出	416,000			416,000	170,365	245,635	41.0%
通信運搬費支出	76,000			76,000	35,555	40,445	46.8%
消耗品費支出	425,000			425,000	45,172	379,828	10.6%
印刷製本費支出	50,000			50,000	0	50,000	0.0%
燃料費支出	8,000			8,000	3,081	4,919	38.5%
使用料及び賃借料支出	2,925,000			2,925,000	1,259,340	1,665,660	43.1%
保険料支出	38,000			38,000	0	38,000	0.0%
諸謝金支出	1,083,000			1,083,000	129,200	953,800	11.9%
委託料支出	3,315,000			3,315,000	1,431,950	1,883,050	43.2%
人件費支出	3,696,000			3,696,000	3,634,906	61,094	98.3%
事業費合計(円)	13,097,000			13,097,000	7,024,229	6,072,771	53.6%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	555,000			555,000	274,200	280,800	49.4%
合計(円)	555,000			555,000	274,200	280,800	49.4%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
77.5%	67.7%	3.6

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	ミッテ区との青少年事業(受入)が中止となったため、今後の交流事業についてミッテ区と協議。伊那交流については参加者の満足度を高め、新宿区ならではの交流となるよう、内容の充実を目指す。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-5-(1)		
友好都市等との交流事業 (1)人的交流事業		開催日時	各事業による				
		参加料設定	3,000円～24,000円				
内容	1 友好都市ドイツ・ベルリン市ミッテ区と青少年交流事業 2 友好都市長野県伊那市との市民交流 3 友好都市関係者が新宿区を訪問した際の交流事業 4 伊那市との交流演奏会受入事業						
事業区分	1主催事業	対象者	新宿区民				
	2補助事業	会場	新宿区内、長野県伊那市				
関係団体	ギリシャレフカダ町、ベルリン市ミッテ区、中国北京市東城区、伊那市役所、新宿区民踊連盟等	部屋名					
		指導員・講師等	伊那市役所 職員等				
周知	方法	備考	定員(延べ)	各事業による			
	Oh!レガス ホームページ・チラシ		応募者数	64人			
申込み	方法	期間	参加者数	1団体			
	電話 はがき メール	各事業による	延べ	62人 1団体			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業活動収支の部	事業費支出				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	8,987,000	1,663,905	8,136,000	2,687,758	5,448,242	33.0%
(2)	人件費(円)	-	1,567,551	1,655,000	1,559,430	95,570	94.2%
(3)	総事業費(1)+(2)	8,987,000	3,231,456	9,791,000	4,247,188	5,543,812	43.4%
(4)	事業収益(円)	3,195,000	339,000	555,000	274,200	280,800	49.4%
(5)	財源充当額(3)-(4)	5,792,000	2,892,456	9,236,000	3,972,988	5,263,012	43.0%
(6)	延べ参加者数	82	86	80	62	18	77.5%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	70,634	33,633	115,450	64,080	51,370	55.5%
【目的】 友好都市提携を行った国内外都市等との市民間交流を通して、諸都市への理解を深めるとともに、市民相互の友好交流を促進する。							
【目標・成果指標】 相互交流が図られていない都市とはその実現を図り、あわせて継続的交流の実現と、交流の成果を広く市民に知らせる場を作り出す。							
【課題】 1 ミッテ区派遣後にその成果を発表し、人的繋がりを活用していくためにOB会を立ち上げ交流成果発表イベントの企画、友好都市の存在および交流の成果を区民に対しアピールしていく。 2 ミッテ区との交流に関して青少年にこだわらず、広く区民が参加できるようにスポーツや文化活動等の交流の可能性を検討する。 3 今までの交流に加え新宿区に行きたいという具体的事業の企画、伊那市におけるホームステイなど密接な市民交流のスキームづくりの実現。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:77.5%(62人/80人) 前年度比:91.3%(73人/80人) < 内訳・内容 > 1 ミッテ区との青少年交流/ミッテ区財政事情悪化により新宿区での青少年受入を中止 2 伊那市との交流/参加者62人(新宿区民踊連盟を含む) 3 友好都市等との交流/東城区訪問団(高級顧問ほか6人)受入、2010年北京王府井国際ブランド祭へ財団職員1人を派遣 4 伊那市との交流演奏会受入事業/青少年プラスフェスタに伊那市立春富中学校吹奏学部を招待							
【今後の課題】 1 ミッテ区派遣者OB会の立ち上げと交流成果発表イベントの企画 2 広く区民が参加できるようなスポーツ、文化活動等によるミッテ区交流の可能性を検討 3 伊那市におけるホームステイ等密接な市民交流のスキームづくりの実現							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費支出	1,065,000			1,065,000	314,660	750,340	29.5%
旅費交通費支出	401,000			401,000	170,365	230,635	42.5%
通信運搬費支出	36,000			36,000	4,940	31,060	13.7%
消耗品費支出	360,000			360,000	45,172	314,828	12.5%
燃料費支出	8,000			8,000	3,081	4,919	38.5%
使用料及び賃借料支出	2,925,000			2,925,000	1,259,340	1,665,660	43.1%
保険料支出	38,000			38,000	0	38,000	0.0%
諸謝金支出	1,083,000			1,083,000	129,200	953,800	11.9%
委託料支出	2,220,000			2,220,000	761,000	1,459,000	34.3%
人件費支出	1,655,000			1,655,000	1,559,430	95,570	94.2%
事業費合計(円)	9,791,000			9,791,000	4,247,188	5,543,812	43.4%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	555,000			555,000	274,200	280,800	49.4%
合計(円)	555,000			555,000	274,200	280,800	49.4%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
77.5%	67.7%	3.6

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	ミッテ区との青少年事業(受入)が中止となったため、今後の交流事業についてミッテ区と協議。伊那交流については参加者の満足度を高め、新宿区ならではの交流となるよう、内容の充実を目指す。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-5-(2)		
友好都市等との交流事業 (2)作品交流事業		開催日時	平成22年10月22日(金)～10月25日(月) 8時～21時(初日12時～、最終日～17時)				
		参加料設定	無料				
内容	友好都市(中国北京市東城区、ギリシャ・レフカダ町、長野県伊那市、新宿区)の児童生徒作品を集め展示会を実施するとともに、友好都市に新宿区の児童生徒の作品を展示してもらう。						
事業区分	1主催事業	対象者	幼稚園・小学校の児童、中学校の生徒				
	2補助事業	会場	新宿駅西口広場イベントコーナー				
関係団体	共催:新宿区 後援:財団法人東京都道路整備保全公社	部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)			
	広報紙 チラシ			応募者数			
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	5,000人		
	作品持参	平成22年5月20日～7月30日					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的会計	事業費支出		6号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	845,000	692,069	1,265,000	730,776	534,224	57.8%
(2)	人件費(円)	-	-	2,041,000	1,896,960	144,040	92.9%
(3)	総事業費(1)+(2)	845,000	692,069	3,306,000	2,627,736	678,264	79.5%
(4)	事業収益(円)	0	0	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	845,000	692,069	3,306,000	2,627,736	678,264	79.5%
(6)	延べ参加者数	5,000	5,000	6,000	5,000	1,000	83.3%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	169	138	551	526	25	95.4%
【目的】 友好都市提携を行った国内外都市等と作品交流を通して、市民相互の友好交流を促進するとともに、新宿区の友好都市の存在を広く区民にアピールする。							
【目標・成果指標】 出展作品の展示機会を展示会以外にも増やす。展示会の集客を図り、友好都市について区民に広く知らせる。							
【課題】 1 展示機会の増加として学校を巡回、財団管理施設、区役所本庁舎1階ロビー等の検討 2 友好都市そのものの存在を知ってもらうため、他事業時に写真展・物産展の開催、財団施設での観光案内VTRの常時放映などでPRを行う。 3 ドイツベルリン市ミッテ区との児童生徒作品交流を打診する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 83.3%(5,000人/6,000人) 前年度比: 100%(5,000人/5,000人) < 内訳・内容 > 1 出展数 / 296点(東城区81点、レフカダ町50点、伊那市50点、新宿区115点) 2 来場者数 / 5,000人 3 予告展示・巡回展示(作品貸出) / 区役所本庁舎1階(9月22日(水)～30日(木) 展示数24点、ハিজア1階(10月7日(木)～14日(木) 展示数30点、百人町保育園(12月6日(月)～11日(土) 貸出数28点、戸山第一保育園(12月15日(水)～18日(土) 貸出数51点、戸山第三保育園(12月21日(火)～27日(月) 貸出数63点、大久保小学校(1月11日(火)～17日(月) 貸出数39点、新宿文化センター(1月6日(木)～) 展示数53点(途中入替あり) 4 作品送付 / 東城区へ83点、レフカダ町へ82点 新宿区、伊那市の作品をほぼ半数ずつ送付							
【今後の課題】 1 作品の交換だけでなく学校展示の様子を紹介、メッセージの交換などを通して、出展者の交流を深化させる。 2 友好都市そのものの存在を知ってもらうため、他事業時に写真展・物産展の開催、財団施設での観光案内VTR等の常時放映などでのPRを行う。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	15,000			15,000	0	15,000	0.0%
通信運搬費	40,000			40,000	30,615	9,385	76.5%
消耗品費	65,000			65,000	29,211	35,789	44.9%
印刷製本費	50,000			50,000	0	50,000	0.0%
委託費	1,095,000			1,095,000	670,950	424,050	61.3%
人件費	2,041,000			2,041,000	1,896,960	144,040	92.9%
事業費合計(円)	3,306,000			3,306,000	2,627,736	678,264	79.5%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	4.2

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	区役所本庁舎で、展示会の予告のミニ展示実施した。また、展示会後は、新宿区内の出展校に海外友好都市の同年齢の子どもたちの作品と出展校の作品を貸し出して一緒に展示をしてもらい、保護者も含めて友好都市の存在や交流に関して考えるきっかけとした。学校によっては海外に送る作品に写真や手紙を添えたいとの声もあり、今後この事業を展開していく上での参考となった。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6-6		
観光案内制度の整備		開催日時	通年				
		参加料設定	400円				
内容	平成21年7月20日より運用を開始した「観光案内拠点」と、「新宿まち歩きガイド」の管理、運営を行う。						
事業区分	1主催事業	対象者	区内在住在勤・区外・その他				
	2補助事業	会場	新宿区全域・隣接区				
関係団体	ホテル等宿泊施設、丸の内線各駅、NPO法人粋なまちづくり倶楽部、NPO法人東京シティガイドクラブ、江戸東京ガイドの会 他	部屋名					
		指導員・講師等	レガスガイドボランティア 他				
周知	方法	備考	定員(延べ)				
	財団広報紙 ホームページ	チラシ	応募者数(延べ)	1,417人			
申込み	方法	期間	参加者数(延べ)	819人			
	ホームページ FAX	4月1日～ (随時受付)					
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費支出	6号事業費支出				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	-	-	3,279,000	1,364,294	1,914,706	41.6%
(2)	人件費(円)	-	-	11,316,000	10,577,243	738,757	93.5%
(3)	総事業費(1)+(2)	-	-	14,595,000	11,941,537	2,653,463	81.8%
(4)	事業収益(円)	-	-	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	-	-	14,595,000	11,941,537	2,653,463	81.8%
(6)	観光案内拠点数	-	-	50	51	1	102.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	-	291,900	234,148	57,752	80.2%
【目的】 新宿の持つ歴史・文化・産業・人材など、多くの地域資源を活かした多様な魅力を区の内外に発信することで、観光による地域の活性化を図る。							
【目標・成果指標】 1 観光案内拠点 50か所 2 まち歩きガイド実施件数 50件							
【課題】 1 各観光案内拠点における案内機能充実。 2 各案内拠点との情報共有化とネットワーク構築。 3 新宿まち歩きガイドに登録した各団体の調整、及びガイドの質的向上。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 1 観光案内拠点数 達成率:102.0%(51か所/50か所) 前年度比:141.7%(51か所/36か所) 2 まち歩きガイド実施件数 達成率:52.0%(26件/50件) 前年度比:52.0%(26件/5件) < 内訳・内容 > 本事業は、平成22年度より新宿区地域文化部文化観光国際課より補助事業として移管された。 1 観光案内拠点 (1)新規に宿泊施設(1か所)、文化施設(1か所)、財団管理施設(9か所)と民間店舗等(4か所)を追加し、計51か所となった。 2 新宿まち歩きガイド制度 (1)「新宿まち歩きガイド運営協議会」の構成団体及び事務局として運営を行った。 (2)運営協議会を月例で開催し、ツアー企画や運営体制の強化について協議を行った。 (3)まち歩きガイドツアーは、希望者からの依頼によるもの(16件)の他、制度周知のため区内イベントと提携したツアー(10件)を実施。延べ1,417人の応募があり819人が参加した(別紙参照)。							
【今後の課題】 1 観光案内拠点 (1)観光案内拠点を区内広域に展開する。 (2)各観光案内拠点の個別の特性に応じた支援体制を構築する。 2 新宿まち歩きガイド制度 (1)まち歩きガイドツアーの質・量を充実するための基盤を整備する。 (2)地域人材による地域のまち歩きガイドへの取り組みの支援及び当制度への地域ガイド組織の参画を推進する。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	104,000	0	0	104,000	0	104,000	0.0%
通信運搬費	520,000	0	0	520,000	94,202	425,798	18.1%
消耗品費	1,161,000	0	0	1,161,000	380,817	780,183	32.8%
印刷製本費	1,218,000			1,218,000	822,675	395,325	67.5%
保険料	105,000			105,000	66,600	38,400	63.4%
委託費	171,000			171,000	0	171,000	0.0%
人件費	11,316,000			11,316,000	10,577,243	738,757	93.5%
事業費合計(円)	14,595,000			14,595,000	11,941,537	2,653,463	81.8%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	90.7%	4.3

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>観光案内拠点数については目標値を達成したが、今後は名称も含め制度の見直しを図る。</p> <p>新宿まち歩きガイド制度については、依頼を受けて実施するツアーの他、制度周知のためにイベント提携ツアーも併せて実施し、高い満足度を得ている。しかし、目標件数に満たなかったため、制度周知方法や旅行会社との連携など、より多くの来街者を呼び込む工夫を重ねていく。</p>
---------------	---	--

平成22年度 新宿まち歩きガイド実績一覧

	実施日	コース	曜	お申込み団体名・ツアー名	区内外	定員	応募数	当選数	参加数	ガイド団体	
1	5月11日	神楽坂	火	麻生夢会	区外		16		16	粋なまちづくり倶楽部	
2	6月13日	四谷	日	沖縄県東京事務所	区内		27		27	江戸東京ガイドの会	
3	6月19日	神楽坂	土	クラブツーリズム	区内		32		32	粋なまちづくり倶楽部	
4	7月21日	神楽坂	水	神楽坂・浴衣でコンシェルジュ (粋なまちづくり倶楽部主催イベントへの協力)	区内		141		141	粋なまちづくり倶楽部 新宿まち歩きガイド運営協議会	
5	7月22日	神楽坂	木	神楽坂・浴衣でコンシェルジュ (粋なまちづくり倶楽部主催イベントへの協力)	区内		147		147	粋なまちづくり倶楽部 新宿まち歩きガイド運営協議会	
6	8月21日	その他	土	カルガモ会	区内		8		8	江戸東京ガイドの会	
7	8月21日	四谷	土	四谷地区協議会 観光ガイド実行組織立ち上げ準備会	区内		13		13	レガスガイドボランティア	
8	9月16日	新宿	木	V - age net work「歴史散歩・地図を楽しむ会」	区外		20		20	東京シティガイドクラブ	
9	9月29日	神楽坂	水	損保ジャパン	区内		20		20	粋なまちづくり倶楽部	
10	10月17日	大久保	日	大久保路地裏散歩 (大新宿区まつり・ふれあいフェスタ2010提携)	区内		30	28	28	21	新宿まち歩きガイド運営協議会
11	10月19日	神楽坂	火	個人	区外		4		4	粋なまちづくり倶楽部	
12	10月30日	神楽坂	土	神楽坂まち歩きツアー (神楽坂まち飛びフェスタ2010提携)	区内	中止 (100)	218	中止	中止	新宿まち歩きガイド運営協議会	
13	10月31日	神楽坂	日	神楽坂まち歩きツアー (神楽坂まち飛びフェスタ2010提携)	区内		100	132	100	91	新宿まち歩きガイド運営協議会
14	11月6日	四谷	土	新宿区立三栄町生涯学習館	区内		20		20	レガスガイドボランティア	
15	11月7日	四谷	日	新宿区立三栄町生涯学習館	区内		21		21	レガスガイドボランティア	
16	11月16日	神楽坂	火	個人	区外		3		3	江戸東京ガイドの会	
17	11月3日	神楽坂	祝	個人	区外		11		11	粋なまちづくり倶楽部	
18	11月13日	四谷	土	新宿御苑菊花壇展ツアー (新宿御苑菊花壇展提携)	区内		20	2	2	2	新宿まち歩きガイド運営協議会
19	11月14日	四谷	日	新宿御苑菊花壇展ツアー (新宿御苑菊花壇展提携)	区内		20	12	12	9	新宿まち歩きガイド運営協議会
20	12月18日	神楽坂	土	石畳と横丁のまち神楽坂まち歩きツアーガイド (10月30日の中止を受けて企画)	区内		60	56	56	60	新宿まち歩きガイド運営協議会
21	12月18日	神楽坂	土	個人	区外		5		5	レガスガイドボランティア	
22	1月30日	外苑	日	明治神宮外苑探訪 (第9回新宿シティハーフマラソン提携)	区内		30	41	41	22	新宿まち歩きガイド運営協議会
23	2月23日	四谷	水	松江市観光協会	区外		3		3	レガスガイドボランティア	
24	2月26日	四谷	土	深谷市立川本図書館	区外		40		40	江戸東京ガイドの会	
25	2月28日	新宿	月	新宿駅前繁盛記 ～名店の歴史と心意気を訪ねて～ (新宿歴史博物館・中村屋協働企画展提携)	区内		30	57	30	30	新宿まち歩きガイド運営協議会
26	3月4日	神楽坂	金	史跡めぐり倶楽部	区外		20		20	東京シティガイドクラブ	
27	3月11日	神楽坂	金	神楽坂でプチバリ散歩 (日仏学院フォランコフオーニー祭提携)	区内		30	239	33	33	新宿まち歩きガイド運営協議会
28	3月16日	神楽坂	水	ポテトツアー(千葉県松戸市)	区外		15			中止	レガスガイドボランティア
29	3月26日	早稲田	土	都電で巡る漱石の足跡 (都営交通100周年記念企画)	区内	中止 (30)	66	中止	中止	新宿まち歩きガイド運営協議会	
				(参加者数合計)			1417		819		

…… イベントと提携したツアー
 (ガイド制度周知のため、区内イベントと提携して協議会企画のまち歩きツアーを実施したもの)

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第6号	事業番号	6 - 7		
レガスガイドボランティア		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	1 本年度からの新規事業として、新宿区の魅力を内外に発信するガイドボランティア事業を発足する。 2 現在の博物館ボランティア登録者の中から特に新宿区の歴史・文化に精通する人材を選出しガイドボランティアとして活用を図る。 3 ガイドボランティア研修や養成講座により継続的レベルアップを図る。						
事業区分	1 主催事業	対象者	博物館ボランティア有志				
	2 補助事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法				定員(延べ)		
					応募者数		
申込み	方法	期間			参加者数		
					延べ		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		6号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	-	-	2,039,000	440,010	1,598,990	21.6%
(2)	人件費(円)	-	-	1,174,000	1,084,880	89,120	92.4%
(3)	総事業費(1)+(2)	-	-	3,213,000	1,524,890	1,688,110	47.5%
(4)	事業収益(円)	-	-	102,000	13,200	88,800	12.9%
(5)	財源充当額(3)-(4)	-	-	3,111,000	1,511,690	1,599,310	48.6%
(6)	ガイドボランティア登録者数	-	-	10	14	4	140.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	-	311,100	107,978	203,122	34.7%
【目的】							
1 ガイドボランティアにより新宿区の魅力を区内外に広くPRし、地域の活性化とネットワークの構築をはかる。 2 地域住民の生活の充実とコミュニケーションを活発化させる協働事業を推進し、育成した人材を地域へ還元する。							
【目標・成果指標】							
1 博物館ボランティアの中から希望を前提に選出したガイドボランティア登録者数30人、ガイド件数年間100回を目指す(初年度;10人、30回 2年目;20人、60回 3年目;30人、100回)。 2 観光案内拠点の開設にあわせ、新宿のガイドとしての活動へとつなげていく。 3 観光ガイドとしての活動から、より地域に密着した活動として地域担当制を導入する。 4 ボランティアスタッフの主体的な発意に基づく協働事業の企画・実施を実現し、モチベーションを高める。							
【課題】							
1 ガイドボランティア組織の基礎を3年間で固めていく。 2 ガイドボランティアの人材発掘の手段と活動の機会を提供するため、学芸課と連携しながら将来的に「新宿歴史文化検定(仮)」等の事業も検討し実行していく。 3 将来的には独立した組織として、NPO法人化も視野に入れていく。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 >							
1 登録者数	達成率: 140.0%(14人/10人)	前年度比: -%(- / -)					
2 活動件数	達成率: 50.0%(15回/30回)	前年度比: -%(- / -)					
< 内訳・内容 >							
1 「レガスガイドボランティア」研修会を実施(3回、延べ40人参加)。 2 平成22年度「新宿ぶらり散歩塾」への従事(第1回;8人、第2回;6人、第3回;8人、第4回;4人)。 3 「新宿まち歩きガイド運営協議会」を介したガイド依頼への対応(5件・8人)。 4 四谷地区協議会主催「四谷の観光を考える」意見交換会出席(2人)、「地域で学ぶ四谷学」講演(2人)。 5 当財団事業「健康ウォーキング・七福神めぐり」への従事(2人)。							
【今後の課題】							
1 地域との連絡を密にして、地域の実態把握に努めるとともに、情報の共有を図る。 2 幅広い得意分野を持つ人材を確保していくとともに、登録者が知見を広げる機会を積極的に提供する。 3 登録者自身の創意を活かした企画運営を行い、自立的な組織作りにつなげていく。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	84,000			84,000	6,530	77,470	7.8%
消耗品費	1,502,000			1,502,000	432,480	1,069,520	28.8%
使用料及び賃借料	280,000			280,000	0	280,000	0.0%
保険料	5,000			5,000	0	5,000	0.0%
諸謝金	168,000			168,000	1,000	167,000	0.6%
人件費	1,174,000			1,174,000	1,084,880	89,120	92.4%
事業費合計(円)	3,213,000			3,213,000	1,524,890	1,688,110	47.5%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
6号事業収益(補助)	102,000			102,000	13,200	88,800	12.9%
合計(円)	102,000			102,000	13,200	88,800	12.9%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	今年度立ち上げた事業であり、目標活動件数に達しなかった。「新宿まち歩きガイドツアー」の周知を積極的に行い、目標活動件数を目指す。またガイド活動だけでなく、「ガイド企画ツアー」等、ガイドボランティアの創意を生かした組織運営を行い、自立的な組織作りにつなげていく。
---------------	---	--